

**News**

最後の更新 2020年6月11日. 公開 2020年6月3日

## 大量に商品が出回る「次亜塩素酸水」の危険 科学者 「一番怖いのは...」

「みんなが使っているから、安全・安心だ」「厚労省が食品添加物に指定しているから安全だ」という考えが広がっている。科学者が警鐘を鳴らす。

by **Kensuke Seya**

瀬谷健介 BuzzFeed News Reporter, Japan

[コメントを見る](#)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、自治体の無料配布や、各メーカーの販売などによって広く流通するようになった「次亜塩素酸水」の使用方法について、科学者たちが警鐘を鳴らしている。

物理化学が専門の京都女子大学名誉教授・小波秀雄さんと、生物物理や化学物理が専門の山形大学理学部の天羽優子准教授だ。

2人の主張には、「次亜塩素酸水を噴霧し、吸入してはならない」という共通点がある。BuzzFeed Newsは、それぞれに話を聞いた。



大量に商品が出回る「次亜塩素酸水」の危険 科学者「一番怖いのは...」  
都内の居酒屋では、入り口で次亜塩素酸水を全身に噴霧するトンネルを設置した。



広告

厚生労働省と経済産業省は、新型コロナウイルスの感染防止にあたり、食器や手すり、ドアノブなどの消毒には、アルコールよりも、熱水や「塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）」が有効だと呼びかけている。

次亜塩素酸ナトリウムとは、アルカリ性で、花王が販売する「ハイター」やミツエイの「ブリーチ」などに含まれ、広く家庭に普及している。

一方、次亜塩素酸水は酸性で、生成方法は塩酸や塩化ナトリウム水溶液を装置で電気分解することで作る「電気分解方式」と、次亜塩素酸ナトリウムと塩酸などを混ぜ、酸性に調整して希釈させた「混合方式」の2つある。

いずれも次亜塩素酸を主成分としているが、両者は全くの別物だ。

The screenshot shows the official website of Iwaki City (いわき市). At the top, there's a decorative illustration of a girl holding an umbrella and a frog. Below the header, there's a search bar labeled "キーワード検索" (Search by Keyword) and a "検索" (Search) button. To the right of the search bar are links for "よくある検索キーワード" (Frequently searched keywords), "ごみの収集カレンダー" (Garbage collection calendar), "ふるさと寄附金" (Furusato donation), and "奨学金返還" (Scholarship repayment). The main content area features a blue-bordered box titled "家庭用除菌液（次亜塩素酸水）の無料配布について" (Information about the free distribution of household disinfectant (hypochlorous acid)). Below this box, there's a footer with social media links for Twitter, Facebook, and Line, along with a contact number (15874-2792-6696) and the date of the last update (May 29, 2020).

新型コロナウイルス感染拡大防止に有用とされる消毒アルコール等除菌関連商品が品薄により各所で欠品し、入手困難な状況となっていることから、市において、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るとともに、市民の安心の確保及び新型コロナウイルスに対する意識の向上を目的に、除菌に効果があると考えられる「次亜塩素酸水」と「家庭用消毒液の作り方リーフレット」の配布を実施します。

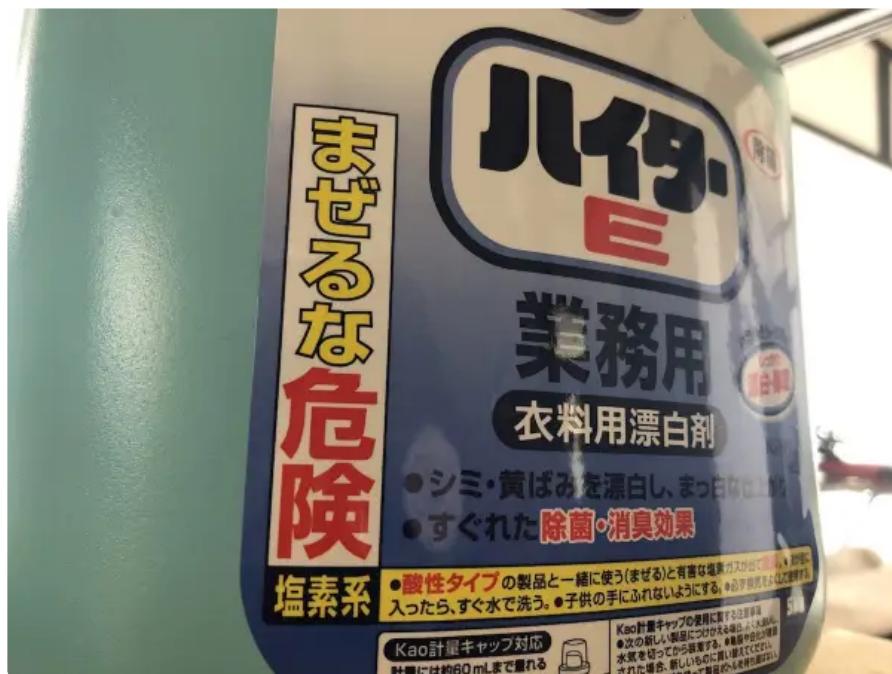
いわき市 / Via [city.iwaki.lg.jp](http://city.iwaki.lg.jp)



消毒用アルコール不足が叫ばれる中、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ代替品として、次亜塩素酸水を一部の自治体が無料配布するなどしてきました。

小波さんは「次亜塩素酸ナトリウムは『危険』だが、次亜塩素酸水は『安全』という情報が、ネット上を中心に見受けられます」としたうえで、「でも、それは間違いです」と指摘する。

大量に商品が出回る「次亜塩素酸水」の危険 科学者「一番怖いのは...」  
「ハイターなどの次亜塩素酸ナトリウムの商品のように、『混ぜるな危険』などと危険性を明示し、正しい手法で使うように伝えているほうがよっぽど信頼できますよ」



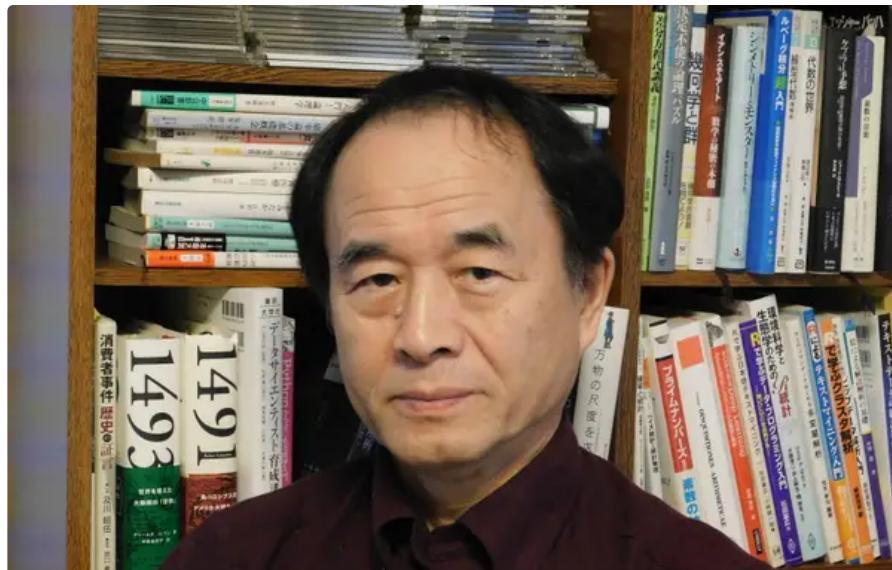
Kensuke Seya / BuzzFeed



### 「食品添加物＝安全」は誤り

危惧するのは「みんなが使っているから、安全・安心だ」「厚生労働省が食品添加物に指定しているから安全だ」という考えが広がっていることだ。

厚労省は2002年、電気分解方式の次亜塩素酸水を「殺菌料」として食品添加物に指定した。食品の殺菌に用いられるが、「次亜塩素酸水は、最終食品の完成前に除去しなければならない」「使用後、最終食品の完成前に除去される場合、安全性に懸念がないと考えられる」との指針を示している。





京都女子大学名誉教授・小波秀雄さん  
提供写真



そのため、「食品添加物＝安全」というのは、誤っている。同省が新型コロナウイルスの感染防止に有効だと発表し、水道水の殺菌にも使われる「次亜塩素酸ナトリウム」も食品添加物と指定されているのが良い例だ。

どんな物質にも適切な使い方がある。しかし、政府からの情報が乏しい次亜塩素酸水については「消費者が使用する段階での不適切な扱いが避けられない」と小波さんは見る。

「たしかに濃度が薄ければ、人体に問題はありません。ただし、濃度が極めて薄ければの話です」



Kensuke Seya / BuzzFeed



とりわけ次亜塩素酸水の使い方として口コミで広がっているのが、「加湿器で噴霧する方法」だ。

小波さんはこの手法を「一番危険だ」と警告する。

空間に次亜塩素酸水が放出されれば、口や鼻を通して体内に吸収されるからだ。

「絶対にやってはいけないのに噴霧している人が多すぎる。次亜塩素酸水に含まれる塩素は、生きているものを殺すわけですから、皮膚や粘膜をも破壊するんです」

大量に商品が出回る「次亜塩素酸水」の危険 科学者「一番怖いのは...」  
「体に優しく、高い殺菌力を持つ消毒剤なんかありません。ウイルスに効果あれば、人体にも有害なわけです。吸い込んだら危険ですよね」

一番怖いのは...



Carl Court / Getty Images



広告

そして、一番怖いのが「次亜塩素酸水によって消毒したつもりになってしまふこと」だと言う。

次亜塩素酸水は、化学的に不安定な水溶液でもある。直射日光を浴びせず、どんなにしっかりと保管していても、時間の経過とともにその効果が失われてしまう。不純物が入っても同様だ。

さらに、現在、[経済産業省](#)による要請で「製品評価技術基盤機構（NITE）」が、新型コロナウイルスの消毒方法の一つとして次亜塩素酸水の有効性を検証している最中で、効果があるか確認できていない。

NITEは、5月29日には「現時点において、『次亜塩素酸水』の新型コロナウイルスへの有効性は確認されていない」との中間結果を公表した。

そして、「噴霧による人体への安全性については、確立された評価方法が存在していない」と示しつつ、消費者からの事故情報データバンクに「空

大量に商品が出回る「次亜塩素酸水」の危険 科学者「一番怖いのは...」  
間噴霧による健康被害とも捉えられる報告が届いている」としている。この中間結果を受け、配布を取りやめる自治体も出ている。

これらの点を踏まえ、小波さんは「典型的な不安商法ですよ」と訴える。

「『ウイルスに効く』と称して、効かないものを売る業者に注意しなくてはいけません。おそらく全く役に立たない商品も売られ、消費者に使われています。これで消毒ができたと思い、手洗いや換気などをおろそかにするのを恐れています」

有用なら「とっくに病院が実践している」



イメージ写真  
AFP=時事



一方で、山形大学の天羽准教授も、噴霧した次亜塩素酸水を「吸入してはいけない」と声をあげる。

研究室のHPにおいて、次亜塩素酸水が「消毒薬は、程度の差があるだけで、人体にとっては劇物や毒物である。従って、菌やウイルスとだけ反応して、人体とは反応しないような、都合の良い消毒薬は存在しない」と注意喚起する。

たとえ消毒用アルコールであっても、長時間にわたって指先を浸したり、何回も使用したりすれば手荒れを起こす。目や鼻の奥などの粘膜に触れたら刺激が強く、炎症を起こしてしまう。その蒸気を吸っていれば、肺を痛める恐れもあるのだ。

噴霧しても「安全」と謳う商品について、「安全なかわりに殺菌に有効な濃度が出ていないのではないか。もしくは、安全性の確認の実験が甘いかどちらかではないか」とBuzzFeed Newsに話した。

「消毒薬のミストでどうにかできるなら、とっくに病院が実践しているはずです」



Sudok1 / Getty Images



天羽准教授は、次亜塩素酸水が有用ならば、政府から安全に、確実に使う方法が近々決まるはずだ。だから、今は使うべきではなく、病院でも使えるようなマニュアルが発表されてから手を出すべきだという考えだ。

医療現場においては、人がいる空間において消毒薬の噴霧は推奨しないのが「原則」だとしたうえで、「まずは原則に従うのが当然なのである。マニュアルとして確立するまでは、その消毒方法は無効と判断するのが、安全側に振った考え方」と推奨している。

一方、次亜塩素酸水について、感染対策のプロである聖路加国際病院、QIセンター感染管理室マネジャーの坂本史衣さんは「病院では（人がいるところで）消毒薬の噴霧はやらない」とTwitterに投稿し、「(1) 人体に対する吸入毒性 (2) 微生物に対する効果が不確実」と理由をあげた。

そして、「子どもの学校でやったら全力で止める」と自身の考えを発信した。

Fumie Sakamoto, MPH, CIC 坂本史衣

@SakamotoFumie

病院では(人がいるところで)消毒薬の噴霧はやらない。理由は二つ。

- ①人体に対する吸入毒性
- ②微生物に対する効果が不確実

子供の学校でやったら全力で止める笑

11:46 AM · May 27, 2020

4.5K
 2.1K people are Tweeting about this

## 関連記事はこちら

**新型コロナの感染防止で広がる"勘違い" 家庭に身近な「消毒液」にメーカーが警鐘**

Kensuke Seya · April 24, 2020

**急死した木村花さんの元共演者たちが、『テラハの暴走』報道に苦言**

Kensuke Seya · May 28, 2020

**女優の柴咲コウさんが法的措置の検討を明らかに 「誹謗中傷、事実誤認した記事の作成元」が対象**

Kensuke Seya · May 27, 2020

**埼玉の公立中学校で「アベノマスク着用」とプリントを配り、批判の声 市教委は「遺憾」**

Kensuke Seya · May 26, 2020

**沖縄の玉城デニー知事の定番となった"あいさつ"に高い評価 「尊厳を大切に思っているのが伝わる」**

Kensuke Seya · May 22, 2020

バズフィード・ジャパン ニュース記者  
Kensuke Seya [kensuke.seya@buzzfeed.com](mailto:kensuke.seya@buzzfeed.com) に連絡する.

Got a confidential tip? [Submit it here](#)

### おすすめ記事

**無印でバカ売れ！“250円の収納スタンド”が便利すぎ「無限に使える」 「10個買った」**

**「あたし、ずっと待ってる、、！！」仲間を待つ後ろ姿が可愛すぎると話題です**

**【閲覧注意】見るだけもゾッとする 世界中の変な生き物たちを集めてみた**

**嫁(48)が激怒。皮膚科の夫がひた隠しにしていた「顔に肝斑が増える人の共通点」**

PR フォーマルクライイン

**夫(46)の頑固な黒毛穴から排出された5センチの角栓が話題**

PR おうちスタイル on mellife

**全嫁が泣いた...！顔の肝斑が多い人は「お風呂であることをしていない」と判明**

PR Health\_Up.08 on 美魔女特集 08

Recommended by 

### 記事をシェアする



**コメント9件** [サインインしてコメントを書く](#)